

5 領域（言語・コミュニケーション）とのつながりを明確化した支援内容

●項目	●ねらい
人間関係・社会性	①他者との関わり（人間関係）の形成 ②自己の理解と行動の調整 ③仲間づくりと集団への参加
●具体的な支援内容	
<p>【信頼関係の構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行う。 <p>【模倣行動の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。 <p>【感覚運動遊びから象徴遊びへの支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから、見立て遊びやごっこ遊び等の象徴遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援する。 <p>【一人遊びから協同遊びへの支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人遊びの状態から並行遊びを行い、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担やルールを守って遊ぶ協同遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援する。 <p>【自己の理解とコントロールのための支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人を介在して自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援する。 ・自分の得意不得意を知り、困った時や不安な時にどうすればいいかを具体的に学べるよう支援する。また、得意なことは自信になるよう支援する。 <p>【集団への参加への支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援する。 ・職場体験や職業訓練を行い、就労をイメージ出来るような体験的な活動を行う。 	